

留学生と語り合う

NO.52

RKK ニュース

(2013 年夏号)

NPO 法人 留学生と語り合う会(RKK) Relationship and Kindness are the Kings of peace

NPO RKK 第 4 回通常総会開催！

The 4th RKK Annual General Meeting was held!

通常総会が5月6日(祝日)かながわ県民センターにおいて開催されました。3つの絆(会員同士の絆、会員と留学生の絆、留学生同士の絆)を広げることを今年度も引き続き基本方針として、留学生との1対1の交流をベースとした支援活動を推進していきます。特に日本企業への就職熱の高まりに応え、エントリーシートの書き方、面接の受け方等の指導のほか、就職後の社員および住民としての日本語やマナーの指導等、出来る範囲の支援を行います。地区活動をより一層推進し、会員および登録留学生のリクルートそして日本語指導のマッチングは、地区交流会が主体となって実施します。

グループ活動として次の6項目を推進します。

1. 1対1の日本語指導を通じての交流
2. 就職後も配慮した就職支援活動
3. 好評の日本語指導法講習会、ブラッシュアップ講習会と日本語スピーチ大会
4. 留学生とのファミリー交流及び趣味、特技を生かした日本文化紹介イベント
5. 3つの絆を満たす社会・工場見学会
6. 一般市民も受け入れた中国語学習会

The Annual General meeting was held at Kenhin Support Center on 6th May, 2013. Expanding three bonds(among members, between members and international students, and among international students) is our basic principle of this year and we'll promote and support one on one communication between a member and an international student. Especially, to comply with the demand of international students to take jobs in Japan, we'll provide enough information about how to make entry sheets, how to have job interviews, and how to be a good neighbor in Japanese society and companies, Japanese conversation and etiquette as much as we can. The activities on area basis will be promoted to recruit Japanese and international students and to arrange Japanese lessons for international students.

The 6 activities below are promoted on group activity basis.

- 1) One on one communication as Japanese lesson
- 2) Support to find and keep the job in Japan
- 3) Workshops, advanced workshops for Japanese members for teaching Japanese, and Japanese speech contest.
- 4) Communication on family basis. Events to introduce Japanese culture taking advantage of Japanese members' hobbies or special skills.
- 5) Factory visits and field visits to promote 3 bonds.
- 6) Chinese language classes open to non-member of RKK

(Translated by Kazumi Aoki)

***** お知らせ *****

「第18回 日本語指導法講習会」の開催
期間：10月5日(土)～12月21日(土) 全10回
場所：かながわ県民センター(横浜駅西口)
講師：河島ゆりか 先生
詳細は案内チラシをご参照下さい
問合せ先：
Eメール：sakura_tudakei@ybb.ne.jp (津田)
ファックス：電話：045-316-5220 (岩科)

秋の散策
訪問先：田谷の洞窟(定泉寺)、大船観音
時期：11月9日(土)
集合時刻：13時15分まで
集合場所：JR大船駅南改札口(ルミネ小田原側)
詳細はHPまたは案内書をご参照下さい

留学生からのたより

Nguyen Thi Binh Minh (ベトナム) 横浜国立大学大学院



私は横浜国立大学国際社会科学部研究科の修士2年生のミンです。6年前の2007年にベトナムを離れ、日本に留学しています。6年間に生活から日本語の学習までいろいろな困難に直面しました。その時、日本で出会った日本人と友達に支援していただき、困難を乗り越えました。私は日本で就職しようと思っていたので、去年の12月から今年の4月まで就職活動を行いました。

日本の就職活動が意外と難しかった。就職活動をはじめの前に、自信を持っていましたが、希望した企業に落とされることが多く、自信がどんどんなくなってしまいました。また、その時、私の人間関係にトラブルが起って、pressureを受けました。その時、また友達と出会った日本人の応援をもらい、就職活動を乗り越えました。落ち込んだ時に、友達と食事したり、話し合ったりして、就職活動のストレスを解決しました。また、RKKの村田先生がいつもE Sを修正したり、コメントをしてくださり、ESの書き方と内容が改善されました。4ヶ月間努力した結果、第一希望の企業から内定をいただき、すごく嬉しいです。今後の日本での生活において、また新しい課題に直面すると思います。その時、自分の力と周りの人の応援で乗り越えようと思います。(原文のまま)

山手 外国人墓地 周辺散歩

金 萍 (慶応義塾大学社会科学部研究科博士課程 修了)

3月31日にRKKの先生、ニューカマーの留学生の15人とともに外国人墓地周辺を散歩しました。来日5年になる元留学生の私ですが11歳の息子を連れて、春の雨後の桜の清々しさを楽しみながら歴史探訪の心持ち、横浜の魅力を再度体験しました。

アメリカ公園で集合、出発。山手234番館に寄ってから1890年から日本で製造された玩具を展示しているブリキのおもちゃ博物館を参観しました。

そして隣のクリスマス用品を扱うお店で可愛いウサギの形の置物を買って、港の見える丘公園に向かって行ったところ、通り道に山手外国人墓地特別公開の看板を見ました。「富士山をのぞめる

560坪に2500の墓石、40カ国以上の方が眠っています。宗派の区分けがないのはここ山手だけ」ということは知っていますが、外から覗いた時、その墓石の造形の多様性には驚きました。しかし、入った途端なんとなくその神秘感がなくなり、商人、技師、兵士、伝教師など100年前の日本文明開化の時期を過ごし、生涯を日本で閉じ



て、ここに永眠した人たちの墓石の前に立ち、昔の話を聞かせていただきたいなあというような思いがバツと一瞬間湧いてきました。明治初期の「生麦事件」被害者、日本鉄道建設の貢献者などが埋葬された外国人の墓地は、歴史を記録、記念するためにこのように保存、管理され、さらに観光スポットとして親しまれていることは、日本の文明開化に対する見識、あるいは歴史観のもう一つの現れではないのかと、またこれこそ横浜の日本の西洋文明の発祥地としてその精神を子孫万代に語り、延々に継承していくのではないかと思います。(原文のまま)

東地区・西地区合同イベント (ブリキのおもちゃ博物館など)



今年3月31日に東地区と西地区との合同イベント(横浜山手散策)を開催致しました。参加者は会員が10人(東地区5人、西地区5人)、留学生等が9人(お子さん1人を含む)でした。留学生等は東西両地区だけでなく留学生名簿に出ている方達にも案内致しました。当日はみなとみらい線元町・中華街駅に集合し、テレビブリキのおもちゃ博物館に行きました。ここでは、テレビ「開運!なんでも鑑定団」でお馴染みの北原照久氏が収集したおもちゃ(約3,000点)が展示されていて、職員の方が開設の由来、おもちゃについての話をしてくれました。おもちゃの語源は平安時代にまで遡り「手に持って遊ぶもの」に接頭語の「お」がついて「お持ち遊ぶ」となり、なまって「おもちゃ」になったとのことです。博物館の隣には1年中クリスマスの店があり、お子さんやお孫さん、ご自身のためにXマス製品を購入された方もおられました。今年の暮れには家内を連れて行きたいと思っております。外人墓地、港の見える丘公園ほかを散策し、中華街で昼食をとりました。イベント開催にあたっては、多くの方からアイデアや留学生への呼びかけ、昼食会場の紹介等ご協力を頂きました。お陰様で皆さん散策やお話をして楽しんでおられました。ご協力本当に有難うございました。(東地区 服部謙治 記)

グループ活動だより

弘明寺 スプリングパーティ

5月17日、横浜国立大学主催の留学生歓迎の春パーティーが行われました。我々も招待されて南地区の古谷、布津の2人で出席いたしました。席上、我々も紹介され、又、RKK会員の多くの留学生とも再会出来、しばし楽しく歓談する事が出来ました。その後、留学生センターの小林教授、藤井教授にお会いして、RKKの留学生に対する現在の活動状況を報告致しました。両教授より「大学側の対応には限界があり1対1で細かくサポートするRKKさんの活動に大いに期待しています」とのコメントが有りました。(南地区 布津 記)

来たよ 日本へ 希望と夢を胸に



風薫る五月晴れの5月19日、横浜国大IMP新規留学生の歓迎会を開催しました。今回は11か国から15人の学生が来られ、ファミリー交流会には13人が入会しました。歓迎会には日本人ホスト/サブホスト17人、留学生11人、IMP OB 1人の総勢約30人が集まり盛大に開催されました。RKKファミリー交流の紹介に始まり、参加者全員が自己紹介をしましたが留学生の多くは日本語を交え抱負を語りその上手な日本語には感心させられました。各ペアごとの歓談は和やかに活発に行われ今後の交流の希望、抱負などが語られました。指運動ゲームでリラックスし、横浜、歴史などに関

するゲームでは景品を目指して皆が一生懸命考え日本への理解を深めることができました。IMP OBIには、その経験などを話していただき新規会員の参考になりました。会場には端午の節句の兜が飾られ、日本の伝統文化の一端を味わうこともできました。会員手製、持ち寄りの茶菓を楽しみながらの歓談は時間の経過も早く後ろ髪をひかれながらも次回の再会を約して終了しました。(ファミリー交流 G. 徳屋 記)

ひら つか たな ばた まつ
平塚七夕祭り

7月6日RKKファミリー交流G主催の平塚七夕祭り会が、留学生及びその家族を含め20人余、日本人24人の参加を得て開催されました。前日までの台風のような強風、大雨もあがり梅雨明けの真夏の日差しの下、平塚市民活動センターに集合し、女子留学生は浴衣に、男子留学生は法被に着替え、七夕のいわれ等の説明を聞いたあと、八幡宮に向かいました。神社では伝統的な茅の輪くぐりを体験し健康や幸福を祈りました。その後多くのひと出でにぎわう街中に繰り出し、色とりどりの七夕飾りで埋めつくされた商店街をそぞろ歩き、日本の夏の風物詩を楽しみました。センターに戻って自己紹介をしたり、七夕の歌をみんなで歌い交流を深めました。

この体験が留学生にとって日本の楽しい思い出になればと願っています。(ファミリー交流 G. 徳屋 記)

伝統の平塚七夕祭りに参加して



かいいんぼしゅうちゆう
会員募集中

RKK 活動にご興味をお持ちの人は「入会の手引き」・会報や最近の行事案内などをお送りします。
RKK ホームページをご参照下さい。

わたくし ふん ぶん ぶん ぶん ぶん
私の文化交流



路德维希·凡·贝多芬的肖像画(wikipedia から転載)

はじ めの コンサート鑑賞！ それは大感激でした！

今年の3月・4月は良いコンサートが目白押しでした。例年はRKK会員の仲間と一緒にコンサートを楽しんでいましたが、今年は留学生も誘ってコンサートを聴きに行きました。今回誘った留学生は横浜市立大学の鄭さん(元留学生)・蔡さん・陳さん、そして杏林大学の陳さん・杜さんです。RKK会員の太田さん・西岡さん・村田さん・山口さん・橋山さん達と一緒に莫里ベートーベン、モーツァルト、チャイコフスキー、シベリウス、R・コルサコフ等の名曲を「県立音楽堂」「みなとみらいホール」で鑑賞しました。

留学生の皆さんはもともとクラシック音楽が好きでしたが、コンサートホールでの鑑賞は初めての体験でしたので、メロディの美しさは勿論ですが会場の雰囲気と演奏のスケールの大きさや大音量による大迫力に大満足、大感激の様子でした。

そしてコンサートの後は反省会として居酒屋へ皆で足を運び、今日聴いた名曲に酔いしれながら感想を話し合い、美酒にも酔いしれた至福のひと時でした。

留学生は往々にして、勉強やアルバイトだけで留学生生活を終えてしまう人も多いと思いましたが、留学生としても日本での文化交流体験としてクラシック音楽鑑賞は大変有意義な体験になるのではと思いました。

留学生の皆さんから初めてのコンサートにも拘わらず大変喜んで頂いた事は、独りよがりかもしれませんが、このようなボランティア活動もあって良いのではと思いました。(中国語学習G 鈴木次男 記)

新入正会員のみなさまへ：よろしくお願ひします！

入会正会員：星 和子(神奈川区)

賛助会員のみなさまへ：ご支援ありがとうございます。

賛助会員：齋藤典二

(敬称略)

おもな活動(2013/4～2013/7)まで

通常総会・理事会・懇話会

- ◇5/6 サポートセンターにて、午前は理事会、午後は第4回通常総会が開かれ、2013年度の事業計画が承認された。引き続き開催された「懇話会」には総勢46人の参加のもと、活発な情報交換がなされた。

スタッフミーティング

- ◇6/23 午後、サポートセンターR604にて21人のスタッフの参加のもと、2013年度第1回スタッフミーティングが行われ活動グループ、地区交流会、委員会それぞれからの報告・連絡そして相談事項について話し合った。ディスカッションタイムには「趣味・特技を生かした留学生との文化交流」についての情報の共有化と意見交換がなされ、今後の展開が期待された。

活動グループ

- ◇日本語指導G：秋の日本語指導法講習会、日本語スピーチ大会等を企画中。
- ◇ファミリー交流G：5/19 歓迎会を大岡IRにて実施。総勢28人が参加。
- ◇中国語学習G：新たな元留学生講師のもと14人が受講中。
- ◇社会・工場見学G：7/31 東京証券取引所見学を企画中。

地区交流会

- ◇東地区：3月末の合同イベントに続く、新企画を作成中。
- ◇西地区：7/28の交流会には、会員向けパソコン勉強会を実施計画中。
- ◇南地区：5/12地区交流会を実施、10人参加。5/17 横国大スプリングパーティに参加。
- ◇北地区：5/22 国際研修センター訪問。7/13地区交流会実施、7人参加。
- ◇中央地区：次回の地区交流会は9月を予定。
- ◇湘南地区：5/23 会食形式の交流会を藤沢にて実施、11人参加。

委員会

- ◇会員委員会：6/3 マッチング検討会を実施。アンケート調査による実態の把握。
- ◇広報委員会：RKK ニュース 52号の編集作業。ホームページに「会員のひろば」を新設。
- ◇企画委員会：よこはま夢ファンドのHPへの掲載。
- ◇会計委員会：7/16 月次決算検討会実施
- ◇事務室：NP0 事業報告書の作成と提出。2013年版「しおり」の作成・配布。

訃報

石川三四郎さんご逝去

病氣療養中だった元RKK事務局長石川三四郎さんが去る3月16日に亡くなりました(享年78歳)。石川さんは2003年2月から2006年12月まで、4年近く事務局長としてRKKの発展に尽くされました。ご冥福をお祈りします。

日本語指導とマッチング状況 (2013.4～2013.6)

留学生の卒業、入学の新年度にあたり、恒例のアンケートによる指導状況調査を5月に実施しました。今回初めてメール、ファックスによる調査としましたがご協力いただきありがとうございます。今年度4～6月においては、54人の会員が留学生79人、社会人7人の計86人を指導しました。また、この期間におけるマッチング成立は、26件となりました。6月時点においては、指導希望会員(指導余力のある会員を含む)に対し留学生が不足となっています。会員の指導余力を見ながらの留学生募集活動が必要な状況となっております。指導状況の変更などにつきましては、引き続き各地区のマッチング担当と連絡を取っていただきたくお願いいたします。(岩永 記)

“よこはま夢ファンド”をご存知ですか？

横浜市にはボランティア団体の活動支援を目的に、市民活動推進基金への寄附金を活用して、あらかじめ登録された特定非営利活動法人の活動に要した経費を助成する制度、名付けて“よこはま夢ファンド”という制度があることをご存知でしょうか。もちろんRKKはこの制度にすでに登録されています。“よこはま夢ファンド”の仕組みや寄附の税制上の優遇制度等については夢ファンドのホームページをご覧ください。(RKKのホームページからもリンクしています。) 将来のある各国からの留学生支援活動の意義については申すまでもありませんが、本システムを活用して、RKKの活動の応援を考えていただければ幸いです。(企画委員会)

留学生の皆さんへ／For International Students

Volunteer Japanese Language Tutor

ボランティアの日本語個人指導を受けてみませんか！

RKKは下記の日本語指導 (Japanese Language Tutoring) を行なっています。

- ・ 日常会話 (Daily Conversation)
- ・ ビジネス会話 (Business Conversation)
- ・ 卒論、レポートの文書指導 (Writing Japanese Thesis & Report)
- ・ 新聞／書籍等の読解 (Reading Newspaper & Books)

その他に、工場見学／社会体験、留学生との交流イベント等を開催しています。

詳しくは、Home Page(Web Site) [RKK NPO](#) [検索](#) を参照ください。

連絡先(Contact) 池添(Ikezoe) e-mail: BWR86550@biglobe.ne.jp

RKKホームページに「会員のひろば」オープン！

ひろばを通じて留学生に対する支援、交流体験のほか、コンサート、映画、絵画など趣味の情報交換にも利用出来ます。会員限定のページです。掲載希望の会員はメッセージをRKK広報委員会スタッフにお知らせください。

投稿先メールアドレス : sugita1526@ybb.ne.jp

掲載ホームページ : <http://homepage3.nifty.com/rkk/>

NPO 法人 留学生と語り合う会

RKK 連絡先：〒245-0008 横浜市泉区弥生台 9-1-12-407 萩原 敦

Eメール：rkk1025office@yahoo.co.jp Tel & Fax: 045-813-8327

ホームページ：<http://homepage3.nifty.com/rkk/>

Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers

RKK ニュース編集：RKK 広報委員会 夏号担当 西岡誉富 July 25, 2013